

1 課 未来の見張り人(出 2:1~10)

1.モーセは最も重要な時代に生まれた Remnant でした

- 1)当時イスラエル民族はエジプトの奴隷になって迫害を受けていました
(出 1:8~16)
- 2)エジプトのパロ王がイスラエル民族の乳児を殺せと命令をくださいました
(出 1:17~22)
- 3)イスラエル民族の乳児が殺されていくとき、モーセが生まれました(出 2:1~10)

2.モーセは王宮で育ちました

- 1)モーセはエジプトの法律を学びました
- 2)モーセは兵法*を学びました
- 3)モーセはエジプトの最高の学問を学びました

3.神様がモーセを通してイスラエル民族を救い出されました

- 1)神様がモーセに子羊の血を塗る犠牲のいけにえを命令されました
(出 3:1~20)
- 2)神様はモーセを通してエジプトに臨んだ 10 のわざわいを
10 の奇跡と奥義に変えられました(出 5:1~12:46)
- 3)神様がモーセを通してイスラエル民族が紅海を渡るようにされました
(出 14:1~13)

*広い意味ですべての人的・物的条件を含んで展開する戦争を行う方法

2 課 未来の靈的医者(I サム 7:1~15)

1.サムエルは契約を持った子どもでした

- 1)母のハンナの祈りの答えてサムエルが生まれました(I サム 1:1~9)
- 2)サムエルをナジル人としてささげたハンナは、神様に喜びをもって賛美しました
(I サム 2:1~10)
- 3)神様のみことばが消えたときにサムエルが
神様の契約の箱がある所で横になっていました(I サム 3:1~3)

2.サムエルは神様の力を体験しました

- 1)主がサムエルに臨んで、これから行うことを語られました。
(I サム 3:4~18)
- 2)サムエルは成長し、主が彼とともにおられ、彼のことばを一つも
地に落ちないようにされました(I サム 3:19)
- 3)主の預言者として立てられたサムエルに、主がみことばで
ご自分を現わされました(I サム 3:20~21)

3.サムエルは靈的いやしをしました

- 1)神様がサムエルのことばを全地に行き渡るようにされました(I サム 4:1)
- 2)サムエルを通してミツパ運動が起きました(I サム 7:1~15)
- 3)サムエルを通してイスラエル民族がいやされ、
ペリシテを越えて世界までいやされました

3 課 未来の大使(I サム 17:1~47)

- 1.幼い時期からダビデは片手には信仰、もう片手に実力を育てて成長しました
(詩 78:70~72)
- 2.ダビデは青少年の時期にゴリヤテとの戦いで勝利して、主の御名を
全世界に知らせました(I サム 17:1~47)
- 3.ダビデは青年の時期に死を避けて逃げ回らなければならなかったのですが、
いつも主を賛美しました(詩 23:1~6)
- 4.ダビデは王の時期に神殿を作るすべての準備を終えました(I 歴 29:10~14)
- 5.ダビデの老年の時期にも、もう一度、危機に会いましたが、
神様を恨みませんでした(II サム 15:13~37)